



ひたちなか市
こくさいこうりゅうきょうかい
国際交流協会

国際交流だより

こく さい こう りゅう

2015.3

Vol.16

こくさいこうりゅう し おこな がいこくじん こうりゅう
「国際交流だより」は、ひたちなか市で行われている外国人との交流のようす、
せいかつじょうほう イベント、生活情報などをお知らせしています。

国際交流ひろばに集まろう!



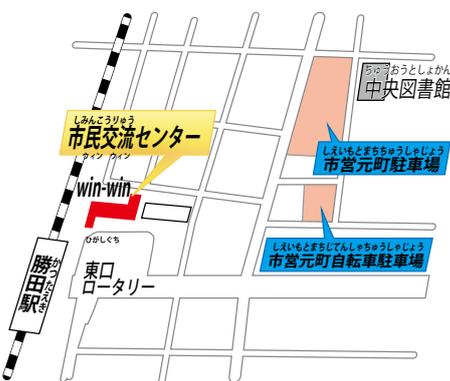
こくさいこうりゅう
▲ 国際交流ひろば
まいしゅうもくようび
毎週木曜日 10:30 ~ 16:00
ひたちなか市市民交流センター 2階 サロン室

がいこくじん にほんじん じゆう かいわ せいかつ
外国人や日本人が自由に会話をしたり、生活な
どの情報を知ることができるように、「国際交流
ひろば」を開催しています。

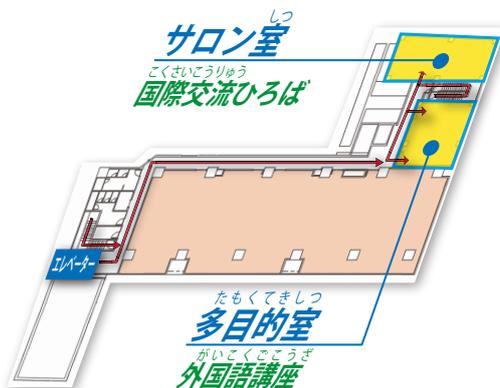
また、日本での生活に不慣れな外国人のために、
相談なども受付けています。協会のスタッフが
待機しておりますので、ぜひ遊びに来てください。

がいこくごこうざ さどうたいけん おこな
外国語講座や茶道体験も行っています。

コース	じっしやうび 実施曜日	じかん 時間
■ 茶道体験	だい 4 木曜日	10:30 ~ 16:00
■ 韓国語講座 (受講 1 回 200円)	入門	10:30 ~ 11:30
	入門	11:40 ~ 12:40
	初級	10:30 ~ 11:30
■ 中国語講座 (受講 1 回 200円)	初級	11:40 ~ 12:40
	初級	10:10 ~ 11:10
	中級	11:15 ~ 12:15
■ 中国語講座 (受講 1 回 200円)	入門	10:20 ~ 11:20
	入門	11:30 ~ 12:30



しゅうへんちす
周辺地図



ウィン ウィン かい 2 階 フロア 図
win-win 2階フロア図



ウィン ウィン がい かん
win-win 外観

だい かい 第3回 ひたちなか

第3回ひたちなか市国際交流文化祭は
2014年5月18日にワークプラザ勝田で
行われました。来場者数は1,100名を超
え、世界30ヶ国からたくさんの方々にご
参加いただき、国際色豊かな文化祭とな
りました。

今回は、はるばる台湾花蓮市よりお越
しいいただいた民族舞踊チームのステー
ジパフォーマンスと、アメリカ出身のエミ
リーさんによるミュージカルソングなど
を堪能しました。

なお、この文化祭は協会会員の皆様と
そのお友達など102名のボランティアス
タッフで運営を行い、無事終了するこ
うことができました。



しこくせいさうりゅうぶんかさい 市国際交流文化祭



イベント内容

スペシャルステージ	ブラジルサンバ、アフリカン太鼓、台湾民族舞踊、ミュージカルソング、アメリカンカントリー、ギター演奏(南米)
各国グッズの販売	インドネシア、ウクライナ、エチオピア、ガーナ、ケニア、キプロス、スリランカ、日本、ベトナム、ネパール、ロシア、中国
ウェルカム広場	協会写真展示、AEDデモンストレーション、ウクライナ絵画展
各国料理販売	インド、韓国、タイ、中国、日本
キッズコーナー	世界の音楽や遊び、自宅のできる英語子育てワークショップ、ナーサリーライム(マザーグース)体験、ジャズダンス
日本文化紹介	茶道、生花、着付け、盆石、折り紙、風呂敷の包み方
各国紹介コーナー (NGO活動紹介、団体会員活動紹介など)	茨城工業高等専門学校(マレーシア、モンゴル)、フランス、オーストラリア、パキスタン、子どものための日本語教室「太陽」、フリーダム英会話、AFS、JICA
講演、展示	SAZA COFFEE 鈴木会長による講演「日本人の食文化を考える」、モラ展示
震災復興支援バザー チャリティーオークション	売上げ及び出店者からの寄附金 142,923 円は、ひたちなか市の姉妹都市である石巻市の東日本大震災に伴う寄附金に全額寄附しました。 ご協力ありがとうございました。

はじめよう！ 国際交流

～ 自分のために、地域のために、地球のために～



2014
9/13

つくって味わおう 本格スリランカ料理

滞日14年になるスリランカ出身のジャンパットさんを講師にお迎えし、ピッツという米粉とココナツ粉を使った主食風の蒸しものや、珍しい多種の香辛料が独特の風味を出す骨付き鶏肉カレーなど4品を作り、美味しくいただきました。

その後、スリランカの文化紹介や日本との歴史的な深い関わりについてうかがい、スリランカを身近に感じた楽しい時間でした。

NPO法人未来ネットワークひたちなか・主催のひたちなか祭り関連イベントに初めて参加し、外国人向け浴衣の着付け体験を行いました。浴衣を着た外国人はイベントステジで「子供たちや主人の浴衣姿がとてもすてきでした」、「初めて浴衣を着て恥ずかしかったが、楽しかった」などの発言をしていました。

夜にはひたちなか祭りの「素敵な明日のダンスパレードコンテスト」に参加し、審査員賞をいただきました。



2014
8/17

ひたちなか祭りへの 参画



2014
10/25・26

茨香祭への参加

初めて茨香祭（茨城高専の学園祭）に参加し、協会が行った行事を写真展示で紹介しました。茨香祭を見に来られた高校生や高専の家族の方たちに、協会の存在と活動内容を知っていただきました。

また、高専留学生と隣り合わせのブースで交流できて良かったです。

さんぎようこうりゆう 産業交流フェア

2014
11/2・3



きょうかい かつどう こうほう
協会の活動などを広報するため、イベント
しゅしん てんじ みるくいしょう ちやくようたいけん みるくいしょう
写真の展示や民族衣装の着用体験、民族衣装
パレードを行いました。また、震災支援の
ため今年度もチャリティーバザーを行い、
協会員より提供いただいた雑貨や衣料品など
を販売しました。

きょうかいいん こうせんがくせい よ こ
協会員や高専学生のスタッフの呼び込み
が功を奏し、2日間で27,143円を売上げ、
「東日本大震災みやぎこども育英募金」に全額
寄附しました。

2014
11/12

けんしゅうかい バス研修会

きょうかいいん がいこくじん にほんぶんか しょうかい ちしき
協会員が外国人に日本文化を紹介する知識
を養うために、千葉県香取市に行きました。
外国人と一緒に、江戸文化の歴史景観が残
る佐原町並みめぐりや多くの文化財が現存す
る香取神宮を散策しました。バスの車内では
ゲームや歌で懇親を深めました。



2015
1月・2月



にほんごしどうしゃようせいこうぎ 日本語指導者養成講座

がいこくじん にほん せいかつ なか ことば ふじゆう
外国人が日本で生活する中で言葉に不自由
を感じる事がないように、ボランティアとし
て日本語を教えるための知識を学ぶために
毎年実施しています。

にほんご にほんぶんか さいにんしき まわ
日本語と日本文化について再認識し、周り
の外国人とより一層交流を深めることができ、
さいがいじ たす あ こと きたい
災害時にも助け合う事ができると期待してい
ます。

こくさいこうりゆうこうえんかい 国際交流講演会

ひたちせいさくじょ たいしよく あと ちゅうごく
日立製作所を退職された後、中国、
インド、モンゴルで地球温暖化防止な
どの国家協力プロジェクトに参加され
た経験をお持ちの今野泰宏氏をお迎え
し、国際協力を通じて感じた思いや
体験談についてご講演いただきました。



2015
2/28

ひたちなか市国際交流協会のイメージキャラクター

2015年1月18日 2015年1月18日 イメージキャラクター決定記念イベント

ひたちなか市国際交流協会イメージキャラクター決定記念イベント
「国をこえて 友だちをつくらう！」



はじめまして！！
「こくさいちゃん」です。
ひたちなか市が海に面しているので
髪の毛は海をあらわしています。
これからお友達になりましょう。
よろしくね。



受賞者

最優秀賞

林部 詠美さん

優秀賞

岩気 裕司さん

酒井 紗綾さん

眞田 信政さん

「イメージキャラクターを作ろうか？」ちょっとしたおしゃべりの中から生まれた案が、このような形になりました。

全国から213作品もの応募がありました。東海村滞在中に応募され、その後イタリアに帰国されたファビアナさんにもひたちなか商工会議所からいただいた賞品をお届けしました。

制作にかかった長い時間、協力していただいたたくさんの方たち、そこで生まれた様々な想い。そこから「こくさいちゃん」は

誕生したのです。「国をこえて友だちをつくらう」は、「こくさいちゃん」からのメッセージです。

越えるものは国だけじゃありません。その人があなたの大切な友だちだったら？と問いかけてくれています。

さあ、みなさんの想いを届ける「こくさいちゃん」の活躍に期待しましょう。

最後に、制作にかかわってくださったすべての方々に感謝し、心よりお礼を申し上げます。どうもありがとうございました。

イメージキャラクターが決まりました

プロジェクト「国をこえて友だちをつくろう！」を開催しました！！



イメージキャラクターが誕生するまで

2013.4.27	平成25年度通常総会にて承認
2013.8.6	プロジェクトチーム結成
2013.12.1 ~ 2014.2.28	イメージキャラクター募集
2014.3.4	書類審査 応募総数213作品
2014.3.9	第1次審査 外国人などによる20作品選出
2014.3.24 ~ 2014.4.6	第2次審査 市民ホールにて市民による一般投票
2014.4.26	第3次審査 協会員による投票
2014.9.1	最終審査会 最優秀作品及び特別賞作品の決定



日本語指導を受けて

こんなにできるようになりました

私は十二歳の時初めて日本に来ました。5年ぐらい前です。私はその時中学一年生として日本の学校に入りました。最初は日本語が話せず、箸の使い方も知りませんでした。言葉だけではなく環境も変わり、自分の中ですべてが変わっていく不安の気持ちでいっぱいでした。

学校生活に慣れるため、そして楽しむために、日本語を話さなければなりません。そこで日本語指導をしてくれる伊藤先生に会いました。先生は会話や読み書きだけではなく、日本についてもいろんなことを私に教えてくれました。

先生の日本語指導を受ける度に、友達との会話が少しずつ増えてきて、学校が楽しくなりました。先生は一つ一つのことを丁寧に教えてくれて、日本語を楽しく学ぶためにゲームなどもしました。先生とのレッスンは毎回楽しみでした。

三年間先生の指導を受けたおかげで、この通り日本語が上手くなり、そして今の高校生活がとても楽しいです。本当に心から感謝しています。

那珂湊高等学校 二年 菊崎ミステイカ



しこくさいこうりゆうきょうかい あんない ひたちなか市国際交流協会のご案内

ひたちなか市国際交流協会は2009年10月に設立されました。

市と協働で国際交流の推進に取り組み、国籍や民族の異なる人々が、お互いの存在や文化を認め合い、対等な立場で共に生きていく多文化共生社会の実現を目指して活動しています。

かつどうないよう 活動内容

■国際交流事業
外国人との交流を通して互いの文化理解を深めるため、国際交流イベントなどを実施しています。

■サポート事業

外国人への情報提供や外国人を支援するためのボランティア養成講座などを実施しています。

■広報事業

広報誌の発行やホームページの運営を通して、協会の活動を紹介しています。

ねんかいひ 年会費

■正会員	個人	1口	1,000円	(学生 500円)
	団体	1口	3,000円	
■賛助会員		1口	10,000円	

Hitachinaka International Association

ひたちなか市国際交流協会(ひたちなか市市民活動課内) 〒312-8501 ひたちなか市東石川2丁目10番1号

(TEL)029-273-0111 内線 3222 (FAX)029-271-0851 (Eメール)info@hia.sakura.ne.jp (ホームページ)http://www.hia.sakura.ne.jp/